

福祉懇談会（満日地区） 日時：令和5年6月27日（火）9:30～11:00 会場：旧満日小学校	出席者
	満日コミ協 長谷川会長、菅井副会長、皆川副会長（満願寺町内会長）、小濱会計、坂爪事務局次長 渡辺総務部長、皆川教育・文化部副部長、高橋福祉健康部長 満日コミ協社会福祉部特別部会 北上部員、杵鞭部員、田中部員 七日町町内会 杵鞭会計 阿賀小学校満日PTA 小松副委員長 まんまるサロン担当者 坂井様（声かけ訪問活動訪問員） 秋葉区健康福祉課地域福祉担当 齋藤係長 秋葉区社協 横山事務局長補佐、熨斗、時田

		課題・具体的な取り組み（現況）	R5年度の取り組み	備考
高齢者	生活支援	<ul style="list-style-type: none"> ・買い物支援の利用者は楽しみにされている様子。 ・自分で買うものを選べる喜びがある。 ・町内会までは利用者の声は届いていないため、利用者の声を聞く機会があるとよい。 ・町内の商店が存続できるようバランスを保ちながら支援を行っていきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ■買い物送迎支援 ・町内の商店が存続できるようバランスを保ちながら継続していく 	コミ協
	認知症	<ul style="list-style-type: none"> ・家族にとっても地域にとっても認知症の理解が進むとよい。みんなで見守りができるとよい。 ・若い世代にも知ってもらいたい。 ・認知症になると火災が心配。冬はストーブなどで火災の危険性が高まるため、冬は施設に入り、暖かくなると自宅に戻ってくる人もいる。だんだんと認知症が進み、施設入所となる方が多い。 ・高齢者施設では職員によってサービスの質に差がある。 ・ボケという言葉はよくない。正しい理解が必要である。 	<ul style="list-style-type: none"> ■認知症講座 ・内容について検討する ・若い世代にも理解が広がるよう検討する ・施設と地域の交流の場を検討 	コミ協

		課題・具体的な取り組み（現況）	R5年度の取り組み	備考
高齢者	見守り	<ul style="list-style-type: none"> ・6人の訪問員で見守りをを行っている。訪問員の入れ替わりなどあったが、継続できている。 ・新たな対象者の把握として民生児童委員と連携して、対象者がこぼれないようアンテナをはっている。 ・他地区の見守りを参考にしたい。 ・ゴミ出しの時など気にかけるようにしている。 ・朝、晩の犬の散歩のときに住民とあいさつを交わしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ■見守り訪問活動 ・他地区の見守りを参考にしつつ、現在の活動を継続していく ■ゆるやかな見守りの継続 	コミ協 地区社協
	居場所	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者が固定化し、新しい人の参加が見られない。もう少し人数が増えるとよい。 ・参加者が増えるよう、内容を工夫している。（グラウンドゴルフ、こけ玉作りなど） ・まんまるサロンには小学生も時々参加している。 	<ul style="list-style-type: none"> ■いきいきサロン ・継続して運営できるよう検討する 	コミ協 各サロン
交流	世代間	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが安心して遊べる場所があるとよい。 ・区内に子どもが楽しく遊べる場所があるとよい。 ・身近に若い世代がいないと情報が少ない。 ・コロナの影響で、多世代交流が減った。 ・若い世代が親子ふれあい広場を求めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ■親子ふれあい広場 ・今年度実施してみる ・小学生以下は保護者同伴にし、世代間交流にもつなげる 	コミ協教育・文化部
		<ul style="list-style-type: none"> ・以前、PTAでお化け屋敷などを実施していた。 ・PTAの行事を再開するかアンケートを実施し、やりたい人、見送りたい人が半数だったため、ビンゴ大会を実施してみることにした。 	<ul style="list-style-type: none"> ■PTA行事 ・夏休み前にビンゴ大会を実施 	阿賀小満日PTA

健康	健康 つくり	<ul style="list-style-type: none"> 健康講座の参加者が少ない。 健康講座でグランドゴルフやボッチャなどで体を動かすことも行っている。 グランドゴルフを広めていきたい。 若い人も参加できるように土日開催にした。 年間表で広報していたが、都度広報してみるのもよいと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ■健康講座 参加者が増えるよう検討する 	コミ協福祉健康部
広報	方法	<ul style="list-style-type: none"> コミ協の広報誌を年2回発行予定。 周知が大切だと痛感している。 宣伝カーで広報している地区があると聞いた。 他の地区でどのように事業の周知をしているか知りたい。 若い方に来てもらいたいが、若い方は時間がなく、忙しい様子もあり、地区の行事に参加するのは厳しいのではないか。 土日にも部活やその送迎などがあり、忙しい様子もある。 	<ul style="list-style-type: none"> ■コミ協だより発行 周知を継続していく 他地区の事業の周知方法を参考にしたい 	コミ協総務部